

## 「0・1・2歳の保育料を無償化してください」

「新型コロナ」の感染拡大の中で、子育て世帯・子育てを目前にしている方々の経済的な「困窮」がとくに進んでいます。その中で「少子化」の進行は予想を上回るものがあります。この「少子化」をくい止めるうえで、子育て環境の整備がこれまでも増して必要です。子育て世帯などの経済状況を考えると、誕生間もない時期の経済的負担を軽減し、子育てを親身に支える施設との出会いを気軽に利用できる体制をつくるのが、緊急の課題になっています。

あわせて、来春には「こども家庭庁」がスタートするとのことですが、この行政体制の変化の時期に、施設によって負担の異なる「満3歳の保育料」を一本化し、父母の負担を軽減してください。

- (1) 「新型コロナ」感染により幼い子どもたちが影響を受けていることから子どもを産み育てることが以前にも増して負担となっています。「3～5歳児の無償化」の時のように早急に「0～2歳児の保育料の無償化」を行い「少子化」への歯止め実現し、子どもを産み育てる環境を豊かにしてください。
- (2) 現在、3歳以上児の保育料は「無償化」されていますが、保育園等では「3歳児クラスの進級した春から無償」となり、認定こども園の一部や幼稚園では「子どもが満3歳になった月から無償」となり、施設によって無償化のスタートが違ってきます。これは、同じ国民であるのに違います。「0～2歳児の保育料の無償化」により、この違いも解消されます。

以上の2項目について、下記の賛同いただける方はご署名をお願いします。あわせて、みなさんのまわりでも声をよせあい、その声を様々な形で国に届けましょう。(2022年9月)

宛先	内閣総理大臣	岸田文雄	殿
	厚生労働大臣	加藤勝信	殿
	文部科学大臣	永岡桂子	殿
	内閣府特命担当大臣	小倉将信	殿

### 要望事項

0・1・2歳の保育料を無償化してください。

発信者 全国民間保育園経営研究懇話会



### Web 署名

<https://chng.it/SbWGrDMPMy>



全国民間保育園経営研究懇話会ではカンパは集めていません。カンパの必要はありません。署名だけを大きく広げて下さい。